

令和6年1月26日(金)

## 三重県建設業協会志摩支部から 義援金をお預かりしました

一般社団法人三重県建設業協会志摩支部から、鳥羽市が開設する令和6年能登半島地震災害義援金窓口へ634万円をお持ちいただきました。



鳥羽市・日本赤十字社三重県支部鳥羽市地区では、令和6年能登半島地震で被災されたかたがたを支援するために、義援金を受け付けています。

志摩支部長の西尾亮さんは、「今後の復旧に向けては、私たちの業界が頑張っていかなければならないと思っている。被災されたかたがたが一刻も早く日常の生活に戻っていけるような支援をやっていきたい」と思いを話してくれました。

中村市長は「確かに受け取りました。いただいた義援金は確実に被災地に届けさせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

今回の義援金は日本赤十字社を通して、全額が被災されたかたがたに届けられます。